平成27年度 活動總書

富良野への移住を促進する取り組みについて









ふらの前移住促進協議会

目 次

■組織の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
■平成27年度事業実績	
1. PR活動の実施	
(1)首都圏等プロモーション活動の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(2)ホームページ等企画立案・運営管理 ・・・・・・・・・・・・・・	7
	8
2. 相談窓口・情報収集および提供	
(1) 富良野市役所企画振興課内に移住相談ワンストップ窓口の設置 ・・・・	9
	1 1
	 12
3. ふらの移住体験事業(お試し暮らし住宅)の実施	' _
(1)市実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表・・・・・・・・・・	1.3
	1 3
	1 4
4. 移住者に対するフォローアップ活動の実施	' ¬
	1 5
5. 各種会議開催状況	1 0
	1 6
	16
(3)移住促進作業チーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
■ 42 (2+10=1)(#=1 (4+10=1)	. –
■移住相談集計結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 7
■参考資料	
	18
	18
○移住協通信 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19

組織の概要

- ■名 称 ふらの市移住促進協議会
- ■代表者 富良野市長 能 登 芳 昭
- ■設立 平成21年5月21日
- ■事務局 〒076-8555 富良野市弥生町1番1号 富良野市総務部企画振興課内 電話 0167-39-2304 FAX 0167-23-2121
- ■目 的 富良野市への移住希望者を対象として、民間団体と市が連携・協力し、富良野市への移住の促をすることにより、地域振興を図ることを目的とする。
- ■協議会会員

構成団体

富良野市、ふらの農業協同組合、富良野商工会議所、山部商工会、ふらの観光協会 富良野建設業協会、北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区

会員事業所 平成27年度 27事業所

㈱アーキスト	(株)佐藤建業	富良野地方卸売市場㈱	
旭川信用金庫 富良野支店	(株)扇商連 (サンエービルド工業)	富良野ホテル・ベルヒルズ	
(株FB ふらのバーガー	鶴 Apartment	侑フラワーブティック エハラ	
有限会社 オフィスフラノ	てっぱん・お好み焼き まさ屋	(株)プリンスホテル 新富良野プリンスホテル	
㈱亀屋斉藤商店	(株)那知組	㈱北菱	
㈱軽米組	西出装飾	北海道ホテル&リゾート(株) ホテルナトゥールヴァルト富良野	
㈱菊田建設	㈱ニュー富良野ホテル	㈱ゆあさ	
北の宿 望峰	バリアフリーの宿 いつか富良野へ	㈱吉田塗装店	
株コダマ	㈱富良野タクシー	㈱ラジオふらの	

(50音順)

■ふらの市移住促進協議会規約

(名 称)

第1条 本会は、ふらの市移住促進協議会(以下「協議会」という。)と称する。

(目的)

第2条 協議会は富良野市への移住希望者を対象として、民間団体と市が連携・協力し、 富良野市への移住の促進することにより、地域振興を図ることを目的とする。

(事業)

- 第3条 協議会の主な事業は、次のとおりとする。
 - (1) 移住促進に係るPR活動の実施
 - (2) 移住促進に係る各種事業の推進
 - (3) その他 移住促進のために必要な取組

(組 織)

第4条 協議会は、富良野市、ふらの農業協同組合、富良野商工会議所、山部商工会、ふらの観光協会、富良野建設業協会、北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区の構成団体及び協議会の趣旨に賛同する構成団体に所属する会員をもって組織する。

(役員及び職務)

- 第5条 協議会に、次の役員を置く。
 - (1) 会 長 1 名
 - (2)副会長 1 名
 - (3) 理事 4名
 - (4) 監事 1 名
- 2 役員は、協議会において選任する。
- 3 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残 任期間とする。
- 4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 理事は、協議会の主要事項の審議並びに会務の運営にあたる。
- 7 監事は、会計を監査する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が必要と認めたときに招集し、開催する。

(会計)

- 第7条 協議会の経費は、会費、その他収入をもってこれに充てる。
- 2 協議会の会計年度は4月1日から翌年の3月31日までとする。ただし、設立年度については、施行日から翌年の3月31日までとする。

(幹事会)

第8条 協議会の事業が円滑に運営できるように企画立案し、関係団体実務担当者相互の 連携協調を図ることを目的として幹事会を置く。

(事務局)

第9条 協議会の事務局は、富良野市役所総務部企画振興課に置く。

(委任)

第10条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し、必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

この規約は、平成21年5月21日から施行する。

【役 員】

(任期:平成27年度~平成28年度)

	職	名			構成団体
会長	能	登	芳	昭	富良野市長
副会長	上	Ш		勉	北海道宅地建物取引業協会旭川支部富良野分区長
理事	植	﨑	博	行	ふらの農業協同組合代表理事組合長
理事	荒	木		毅	富良野商工会議所会頭
理事	高	橋	穣	=	山部商工会会長
理事	松	井	敬	=	ふらの観光協会会長
監事	平	沢	幸	雄	富良野建設業協会会長

平成27年度事業実績

1. PR活動の実施

(1) 首都圏等プロモーション活動の実施

〇北海道暮らしフェアへの参加

■目 的

子育て世代・団塊世代等に広がりをみせる「第二の故郷探し」の胎動を踏まえ、北海 道への移住・交流を促進するため、首都圏において富良野市ならではの魅力と「お試 し暮らし」をはじめとした、富良野市へ移住に関する情報等を、積極的にアピールす るフェアに参加し、富良野市の生活・暮らしを身近に知ってもらい、交流・定住人口 の増加を通じた地域活性化を目指す。

■主 催

NPO 法人住んでみたい北海道推進会議

■共 催

北海道移住促進協議会、北海道

■開催日時

		大 阪 会 場	東京会場	
	串	平成 27 年 10 月 11 日 (日)	平成27年11月7日(土)	
場	所	京セラドーム大阪 スカイホール	東京都立産業貿易センター	
入場者数		900人(うち富良野来場者35組)	1,300人(うち富良野来場者22組)	
移住協会員		永田さん	杉谷さん	
事務局		入交•渡邊	入交•渡邊	

◇大阪会場





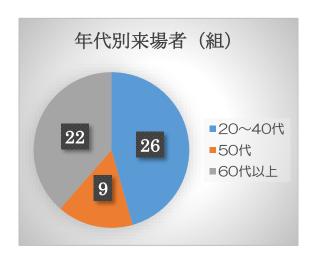


◇東京会場





■相談者年代内訳と主な相談内容





【課題】

- ・東京会場においては、北海道内出展自治体が 47 団体から 58 団体に増加したことにより、富良野市ブースへの来場者が前年度より減少しました。(33 組⇒22 組)
- ・北海道暮らしフェア全体の年代別来場者及び富良野市ブースへの来場者について、 20~40代の来場者が増えていることから、仕事や農業に関する情報提供が重要と なっています。

(2) ホームページ等企画立案・運営管理

■ホームページ (http://www.iju.furano.jp)



ホームページトップ画面

◇アクセス件数 平成27年4月~平成28年3月 29,305 アクセス

月平均約 2,442 アクセス



■ブログ (http://ameblo.jp/furano-ijusokushin/)



ブログトップ画面

◇アクセス件数平成27年4月~平成28年3月89,925 アクセス月平均約 7,494 アクセス

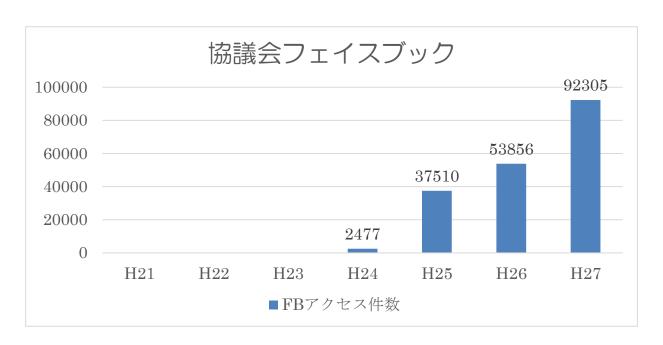
協議会ブログ 150000 118563 89925 89102 88042 100000 69331 67513 36000 50000 0 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 ■ブログアクセス件数

■Facebook(ふらの市移住促進協議会)



Facebook トップ画面

◇アクセス件数平成27年4月~平成28年3月92,305 件月平均約7,692 件



■全国移住ナビにおけるPR動画配信

平成27年12月、全国移住ナビに富良野市PR動画をアップロードしています。これまでも富良野圏域への移住をテーマに動画配信を行ってきた「ふらびズム協議会」に委託し、動画制作をしています。

■移住雑誌への広告宣伝

- •「スロウ」
- •「北海道生活」

(3) 移住協通信の発行

協議会の取り組みの紹介、移住相談・お試し暮らし住宅の状況、連絡事項等を記載し、 協議会会員にメール等で送付し、ふらの市移住促進協議会HPにて公開しています。

◇第37号(平成27年6月1日) ◇第38号

◇第38号(平成27年8月18日)

◇第39号(平成27年11月20日)

◇第40号(平成28年1月22日)

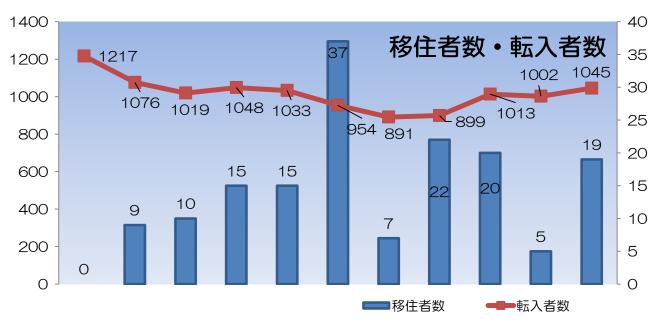
◇第41号(平成28年3月16日)

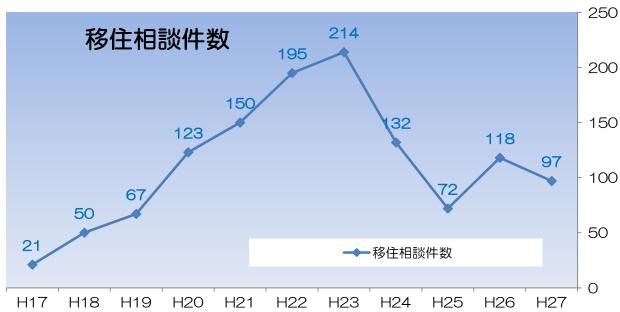
2. 相談窓口・情報収集および提供

(1) 富良野市役所企画振興課内に移住相談ワンストップ窓口の設置

■移住者数及び相談件数

年度	H17年 6月~	H18 年度	H19 年度	H2O 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	合計
移住者	〇件	3組 9名	5組 10名	8組 15名	8組 15名	19 組 37 名	6組 7名	12 組 22 名	13組 20名	4組 5名	11 組 19 名	89組 159名
転入者	1,217人	1,076人	1,019人	1,048人	1,033 人	954人	891人	899人	1,013人	1,002 人	1,045 人	11,197 人
相談件数	21 件	50件	67件	123件	150件	195件	214件	132件	72件	118件	97件	1,239件





(2) 空き家の情報収集及び提供

■全国空き家バンクサミットに参加し、空き家の活用などについて情報収集

◇参加目的:全国的に空き家を生かすことで移住・定住の取り組みが進められています。空き家の再生や管理運営の事例を学ぶことで、移住・定住の実現をめざします。

◇開催期間: 平成 27 年 11 月 12 日(木)~11 月 13 日(金)

◇参加者 : 宅建業協会: 今井さん 山部商工会: 杉谷さん

ふらの観光協会:石川さん 富良野商工会議所:木川田さん

富良野市都市建築課:大津・伊藤 企画振興課:渡邊

◇研修先 :後志総合振興局、倶知安・ニセコ現地研修

【開催概要】

- ・道内外から約 170 名が参加し、4本の講演、ポスターセッション、パネルディスカッション、交流会、現地視察を行いました。
- ・講演では、NPO団体による空き家の再生と移住定住促進につなげている事例や、 県全体での空き家バンク整備などの事例が報告されています。
- ・また、行政が空き家情報を取りまとめ相談をできる体制をつくることで安心感が得られることや、【人口減少=空き家・空き地の増加】という問題点を解消するために、不動産業・建設業においてはリフォームなども含め総合的に利益を考える意識が必要だといった提言がされました。
- 現地視察では、農産物倉庫をイベント交流スペースに再生した事例や老朽化した学校を観光拠点施設に再生した「ニセコアドベンチャーセンター」などを視察しました。
- ・施設の活用にむけては、住民を巻き込んだ検討委員会や意見交換会を実施し、住民のための施設づくりとその後の利用促進につなげる取り組みが報告されました。

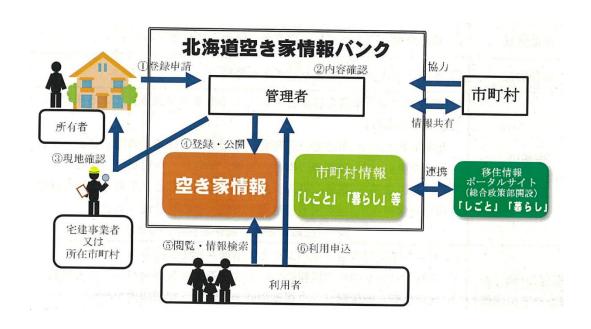


【ポスターセッション】



【ニセコアドベンチャーセンター】

■北海道が運営する「空き家情報バンク」への物件情報の提供 平成27年度より、北海道における広域での「北海道空き家情報バンク」が開設されましたので、富良野市の空き家物件の情報提供を行っています。







(3) 就労に関する情報の拡充

- ハローワーク求人情報による情報提供
- 富良野市農林課等と連携し、新規就農に対する情報提供
- •「フラノ ジョブ スタイル (平成27年度新規)」による情報発信

【フラノ ジョブ スタイル 掲載事業所】

- ふらのまちづくり株式会社(フラノマルシェ)
- 菓子工房フラノデリス(株式会社ルノール)
- ・マツヤデンキ富良野店(中野商事株式会社)
- ・株式会社ふらの衛生社
- 株式会社一戸電建
- 株式会社すまいるふらの





3. ふらの移住体験事業(お試し暮らし住宅)の実施

(1) 市実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表









◇住所 富良野市字布部市街地

◇構造 木造 平屋建て 3LDK

◇家賃 月額 51,000 円



◇利用状況:5組13名

布部	唯宅1号(3組8名)	布部	部住宅2号(2組5名)
京都府	60 代 夫婦	神奈川県	50代 母、子
東京都	40代 夫婦、子2人、母	東京都	30代 夫婦、子
岐阜県	60代 単身男性		

※うち、2号住宅に入居した2組5名については富良野市へ移住

(2) 民間実施のお試し暮らし住宅のホームページ公表

◇㈱北菱物件「アパルC」を公表







◇住所 富良野市弥生町2番109号

◇構造 アパート 2LDK

◆家賃 6~9月 月額 120,000 円 1 2~3月 月額 60,000 円

4月、5月、10月、11月 月額 90,000円

◇利用状況:3組4名

(3) 長期滞在アンケートの実施による情報収集

◇調査目的:富良野市では、お試し暮らし住宅の運営を行っていますが、移住希望者の夏場の 入居要望応え切れていない課題があります。そこで、アパートの数ヶ月利用やホ テル等での長期滞在が可能であるか聞き取りを行いました。

◇調査時期:平成28年1月

◇主な意見

(宿泊事業所)

- ・夏場6~8月や冬場12月~2月は観光客の対応により空き部屋確保は困難
- 大きな宿泊施設では修学旅行等の団体受入があるので対応が困難

(不動産事業所)

- 短期利用に対するオーナーの理解を得ることが難しい。(定期的な入居困難)
- お試し暮らし住宅のような備品の準備と入退去管理の対応困難(人員不足)

ふらの市移住促進協議会	
宿泊業のみなさまへ	ご回答者様:
	連絡先:
いの情報や仕事の情報、医療環境や子育て環 お試し暮らし住宅をはじめとした取り組みに をスタートできるよう支援しているとごろで 現在、移住相談者からは夏場のシーズンス る声が多くなってきています。しかしながら いのが現状です。	(市移住相談ワンストップ窓口」を設置し、住境などの移住相談を受け付けています。またより、移住希望者が安心して富良野市での生す。 テイや雪の降らない地域との2地域居住を求、富良野市ではそうした要望に応え切れてい意向調査をしたいと思いますので、ご協力を
設問1.ホテル等での長期滞在は可能	ですか?
1. 可能 (該当の方は、続けて	Ⅰ、Ⅱ、Ⅲにお答えください)
(可能な場合、 I:1週間単位	Ⅱ:月単位、Ⅲ:年単位)
2. 不可能(理由も教えて下さ	(\)
[``
	•
設問2. 利用できる期間は? 1. 通年 2. 夏期のみ	ったり
1. 週午 2. 复期のの・	3.
4. その他()
設問3.可能な場合の金額は?	
	円) 2. 月単位(円)
3. 年単位(円)	•
ご協力ありがと	うございました!
	報告はFAXでお願いします。

4. 移住者に対するフォローアップ活動の実施

(1)移住者・定住者との意見交換会等の開催

- ◇お試し暮らし住宅入居者との交流
- ◇地元住民と移住者が交流している「フードの会」への参加

「フードの会」とは

- 移住してきた方(風)と地元の人(土)が交流を深め、地場産の食(Food)を美味しく 楽しむ会
- ・平成25年1月に発足し、平成28年3月末までに22回開催
- ・代表は篠田信子さん。現在は約50名の会員

【第21回フードの会】

日時 1月13日(水)16:30~

場所 Halu(ハル)カフェ 富良野市清水山

参加者:約30名

【第22回フードの会】

日時 2月25日(木)17:30~

場所 ニュー富良野ホテル 富良野市北の峰

参加者:約30名

※『お試し暮らし住宅』に入居後、山部に移住されたSさんも参加。



5. 各種会議開催状況

(1) 総会

◇開催日 平成27年5月27日(水)

◇場 所 富良野市役所大会議室

◇議 事 報告第1号 平成26年度事業報告について

報告第2号 平成26年度収支決算について

議案第1号 平成27年度事業計画(案)について

議案第2号 平成27年度収支予算(案)について

議案第3号 役員の改選について

総会の様子



いつか富良野へ: 増田さん



(2) 幹事会

■第1回

◇開催日 平成27年4月21日(水)

◇協議事項 ①平成27年度総会について

平成 26 年度事業報告・決算

平成 27 年度事業計画・予算(案)

■第2回

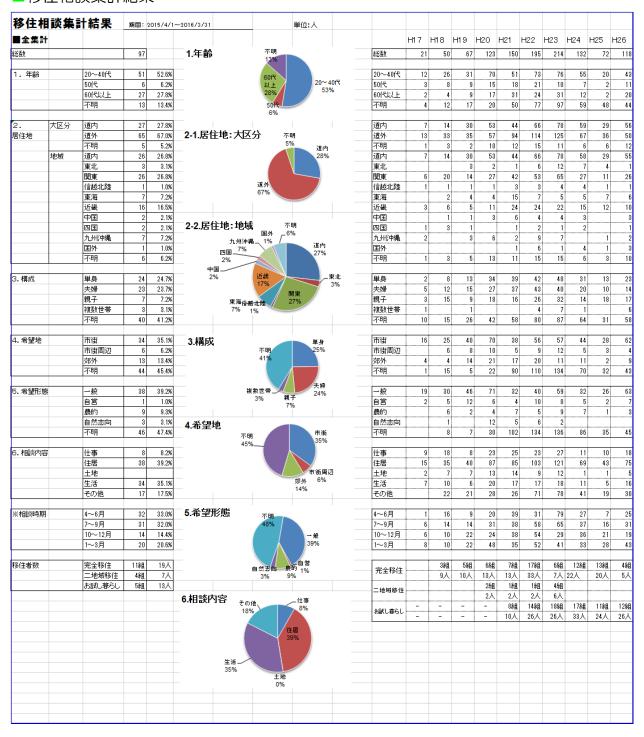
◇開催日 平成27年10月8日(木)

◇協議事項 ①北海道暮らしフェアについて

②全国移住ナビ PR動画ついて

③民間施設を活用した長期滞在に向けた調査の実施について

■移住相談集計結果



参考資料

■移住雑誌への広告宣伝「スロウ」



■移住雑誌への広告宣伝「北海道生活」



第37号 平成27(2015)年6月1日(月)

移館鹽運信

ふらの市移住促進協議会事務局

〒076-8555

北海道富良野市弥生町1番1号 富良野市企画振興課内 TEL:0167-39-2304 FAX:0167-23-2121

E-mail:info@iju.furano.ne.jp



平成27年度 ふらの市移住促進協議会総会開催

ふらの市移住促進協議会平成 27 年度総会が、5 月 27 日(水)午前 9 時 00 分より、富良野市保健センター会議室において開催され、全ての議事について承認されました。



当日は、能登会長(富良野市長)より、平成 26 年度の完全 移住者が 4 組 5 名で、平成 18 年度以降の実績をみると 78 組 140 名の方が富良野市に移住している。また、市内空き家 の利活用や農業と観光を結びつけた6次産業化などの体制整 備をすすめ、今後もさらなる移住促進につながる事業を行って いく必要があるとの挨拶がありました。

続いて、平成26年度事業報告・収支決算及び平成27年度 事業計画・収支予算(案)、役員改選について審議しました。

■平成26年度における移住者の傾向について(質疑)

市内での起業をめざす方が多い印象を受けている。平成26年度の移住者の年齢構成はどうなっているか?

⇒おおむね50~60代の方となっています。

- ■移住パンフレット「ふらのに住んだらイイジャナイカ♪」の活用について(提案) 富良野市に住む私たちにとっても富良野を知ることができる内容となっている。パンフレットを活用し て富良野市全体で移住者を受け入れる体制づくりをすすめましょう。
- ■『いつか富良野へ』ペンション経営 増田直子さん

増田さんは、5年前に東京での"北海道暮らしフェア"で富良野市のブースを訪ね、その後、お試し暮らし住宅を利用し、完全移住し、昨年「バリアフリーの宿&カフェ『いつか富良野へ』」を開業しました。

「介護職の経験を活かし、富良野市で完全バリアフリーのペンションを 開くまでには、移住の先輩や地域の方々にお世話になった。これからは 富良野市に移住をめざす方の良き相談者として貢献したい」



平成27年度 負担金

総会の終了に伴いまして、ふらの市移住促進協議会の平成27年度負担金の請求書を送付しますので、7月31日(金)までに納入いただきますようお願いいたします。

第38号 平成27年8月19日(水)

的"蓝",我的"蓝",我的"蓝",我的"蓝",我的"蓝",我



ふらの市移住促進協議会事務局

〒076-8555

北海道富良野市弥生町1番1号 富良野市企画振興課内 TEL:0167-39-2304 FAX:0167-23-2121

E-mail: iju.soudan@city.furano.hokkaido.jp



北海道春らしフェア開催日程

2015年度の「北海道暮らしフェア」の開催日程が決定しました。

富良野市では、今年度の総会において承認をいただいた、首都圏等プロモーション活動として、東京都及び 大阪府で開催される「北海道暮らしフェア」2会場にそれぞれ職員を派遣し、相談ブースを設置・出展してい きます。そこで、移住促進協議会の会員のみなさまから、北海道暮らしフェア(東京・大阪会場)への参加者 を募集させていただきます。富良野市の相談ブースにおいて、移住プロモーション・移住相談など、参加・ご 協力をいただける方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

◎北海道暮らし・フェア 大阪会場

日 時:平成27年10月11日(日) 10:00~16:00

場 所:京セラドーム大阪 9階スカイホール

(大阪市西区千代崎3丁目中2-1/最寄駅:ドーム前千代崎駅)

◎北海道暮らし・フェア 東京会場

日 時: 平成27年11月7日(土) 10:00~16:30

場 所:東京都立産業貿易センター台東館 6階展示室 (東京都台東区花川戸2-6-5/最寄駅:浅草駅)

旅費(宿泊費・交通費など)は5万円を上限にふらの市移住促進協議会で負担します。





2014年度 北海道暮らしフェア IN 大阪の様子

※今年度も協議会より永田さま(鶴アパートメント)、杉谷さま(山部商工会)のご協力のもと北海道暮らしフェアに参加しております。次年度におきましても会員のみなさまのご協力をお願いします。









↑セミナー会場 約30席 ←相談会場全体 イメージ





第39号 平成27年11月20日(金)



ふらの市移住促進協議会事務局

g. + 6 g.

〒076-8555 北海道宮白野市改井町1番1号 宮原

北海道富良野市弥生町1番1号 富良野市企画振興課内 TEL:0167-39-2304 FAX:0167-23-2121

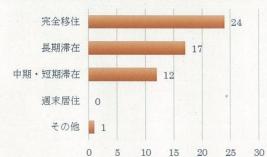
E-mail:info@iju.furano.ne.jp



高まるシーズンステイ思考(北海道暮らしフェア参加報告)







【相談内容の傾向・分析】

・相談内容の内訳では、お試し暮らしに関する相談が約6割を占めています。

また、移住形態の設問では、長期滞在及 び中期・短期滞在の意向が半数を占めてい ます。

これらのことを考察すると、シーズンス テイ先として『お試し暮らし住宅』を検討 していると考えられます。

【北海道暮らしフェア参加概要】

	東京会場	大阪会場
日時	平成27年11月7日(土)	平成27年10月11日(日)
場所	東京都立産業貿易センター台東館	京セラドーム大阪 スカイホール
参加市町村 (前年度数値)	58市町村 (47市町村)	42市町村 (33市町村)
全体来場者	1, 300人 (1, 200人)	900人
富良野市ブース来場者 (前年度数値)	22組(33組)	35組 (34組)

第40号 平成28年1月22日(金)



ふらの市移住促進協議会事務局

〒076-8555 北海道富良野市弥生町1番1号 富良野市企画振興課内 TEL:0167-39-2304 FAX:0167-23-2121



2組移住(お試し暮らし住宅)

富良野市では、「ふらの」へ移住を検討されている方々のために、日常生活を経験していただくことを目的として、「富良野市お試し暮らし住宅」を準備しています。

平成27年度においても布部住宅2棟(市所有)及びアパルC((株)北菱所有)を運営管理し、8組17名の方々に利用していただきました。そのうち、2組5名の方が富良野市へ移住しています。

入居者の概要(布部住宅1号・2号) Nさん Mさん Sさん Oさん Sさん URBM PRODUCT TO THE PRODUC

出身地	神奈川県	京都府	東京都	岐阜県	東京都
入居期間	2ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	3ヶ月
入居人数	2人	2人	5人	1人	3人

[※]アパル C の入居概要・・・3組4名

入居された皆様から「住宅探しや住む際の注意点を詳しく知りたい」「町内の集まりや地域住民との接点がほしかった」といったご意見をいただいています。

入居募集をはじめます(募集期間2月1日~19日)

平成28年4月から平成29年3月末までのお試し暮らし住宅(布部住宅 1号・2号) 入居募集を開始します。

No.	物件名	所在地	間取り	建設年	借用料
1	布部住宅 1 号(郊外部)	字布部市街地	3LDK	平成7年	月額 51, 000 円
2	布部住宅 2 号(郊外部)	字布部市街地	3LDK	平成7年	月額 51, 000 円
*	アパルC(市街地)	弥生町2番	2LDK	平成5年	月額 120, 000 円

[※]アパル C は随時募集を行っています。





第41号 平成28年3月16日(水)

សន្តិសម្រាស្ត្រីសម្រាស្ត្រីសមស្ត្រីសមស្ត្រីសម



ふらの市移住促進協議会事務局

T076-8555

北海道富良野市弥生町1番1号 富良野市企画振興課内 TEL:0167-39-2304 FAX:0167-23-2121

E-mail: iju.soudan@city.furano.hokkaido.jp



移住PRイベント開催日程

富良野市では例年、首都圏等プロモーション活動として、東京都及び大阪府で開催される「北海道暮らしフェア」に出展しています。さらに次年度は「本気の移住相談会」にも出展を計画しています。相談ブースを設置・出展していきますので、移住促進協議会の会員のみなさまにも参加をお願いします。富良野市の相談ブースにおいて、移住プロモーション・移住相談など、参加・ご協力をいただける方は事務局へ連絡をお願いします。

◎本気の移住相談会 in東京

日 時: 平成28年6月25日(土) 10:30~16:00(予定)

場 所:コンベンションホールAP浜松町

◎北海道暮らし・フェア 大阪会場

日 時:平成28年10月9日(日) 10:00~16:00(予定)

場 所:京セラドーム大阪 スカイホールA

◎北海道暮らし・フェア 東京会場

日 時: 平成28年11月12日(土) 10:00~16:30(予定)

場 所:東京都立産業貿易センター台東館 6階展示室

※旅費(宿泊費・交通費など)は5万円を上限にふらの市移住促進協議会で負担します。





平成27年度 北海道暮らしフェアの様子

家族のように、ワイワイと交流

「北海道暮らしフェア」で移住相談を受ける中で、住まい・仕事に次いで『交流する場』があるか、移住後に幸せな生活を送るには、楽しみを分かち合う人のつながりが重要だということがいわれています。 そこで、移住者に対するフォローアップ活動の一環として、1月と2月に開催された移住者と地元住民が交流する『フードの会』に、ふらの市移住促進協議会の事務局として参加してきましたので報告します。

【フードの会とは】

移住してきた方(風)と地元の人(土)が交流を深め、地場産の食(Food)を美味しく楽しもうとする会現在の会員は50名ほどで、月1回集まる場を企画している。



■第21回 フードの会

日時 1月13日(水)16:30~

場所 Halu(ハル)カフェ 富良野市清水山

内容 地元食材を使った参加者持ち寄りの料理 と会話を楽しみました。

■第22回 フードの会

日時 2月25日(木)17:30~

場所 ニュー富良野ホテル 富良野市北の峰

内容 ワイン勉強会と交流会を楽しみました。



第21回フードの会では、南富良野町に移住された方から「床の張替えや屋根の塗装など、少しのリフォームをすれば住めるような空き家の情報をもっと増やすことで、空き家の手直しを自分でやって田舎に住みたい人の夢を実現できるのではないか」といった空き家の情報提供について提案がありました。

また、第22回フードの会には、布部にある『お試し暮らし住宅』に昨年9月から3ヶ月間暮らした後、山部に移住されたSさんも参加していただくことが出来ました。後日Sさんに感想を聞いたところ、「離れたところで話をされていた方が席を空けてトークの輪に招いてくれた。人見知りの自分でも移住のきっかけなど話やすかった。年齢や性別、居住歴に関係なく家族のようにワイワイと盛り上がっていて、一気に親戚が増えたような感覚!」と嬉しそうに語ってくれました。

今後も移住して間もない方に、こうした移住者が交流する場に参加を呼びかけていきたいと考えていますので、会員のみなさまのお近くで「参加してみたい!」という方がおりましたら、ふらの市移住促進協議会事務局までお知らせください。

ふらの市移住促進協議会 事務局

〒076-8555 富良野市弥生町1番1号 富良野市企画振興課内 TEL 0167-39-2304 FAX 0167-23-2121